

令和4年度版



この概要書をみんなは
「ざっくりさん」
と呼んでるよ

ざっくりわかる

白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

白馬村の予算

【はじめに】

この資料は、令和4年度白馬村一般会計予算をなるべくわかりやすく「ざっくり」と説明するようにしてみました。白馬村が進もうとしている方向性や政策を理解していただくための基礎資料として、村の予算を「ざっくり」と理解していただき、すこしでも村のみなさんと情報が共有できれば幸いです。

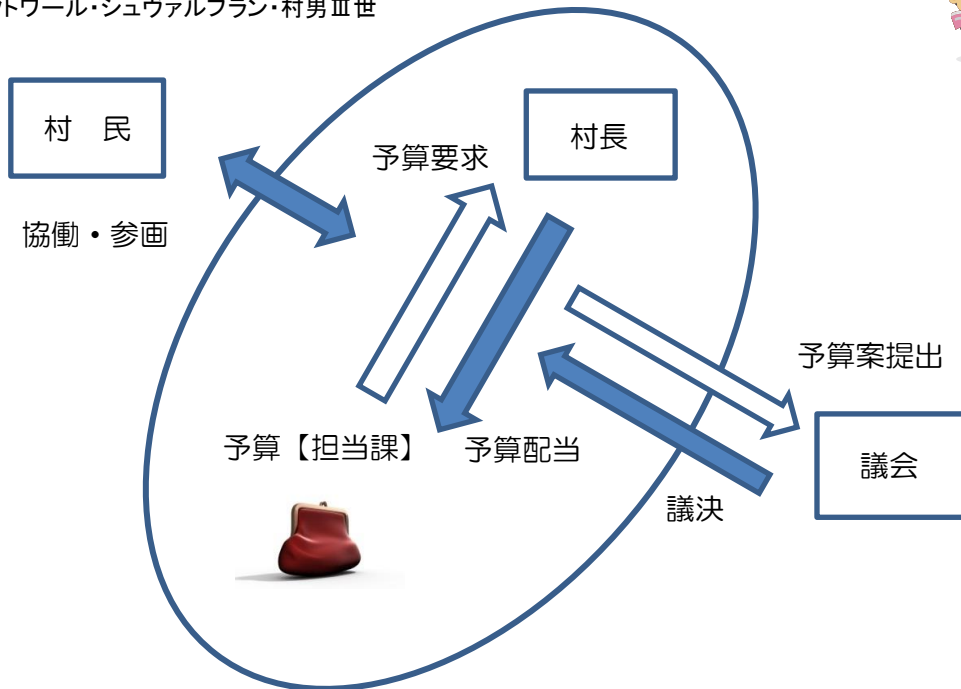
- そもそも予算ってなんですか？ . . . 1
- 村の予算はいくらですか？ . . . 2
- どこからお金があつまるのですか？ . . . 3
- 予算ってどんなふうにできてるのですか？ . . . 4
- どんな使い方をしているのですか？ . . . 5
- 家計にたとえるとどうでしょうか？ . . . 6
- 今年はどんなことをするのですか？ . . . 7～



そもそも予算ってなんですか？

1年間の収入と支出の計画をたてることです。

白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世



役場の担当課が、皆さんからの意見・要望や実施計画などをもとに行政サービスを検討します。白馬村では国の予算編成方針が出てから2か月後くらい（11月ごろ）から予算編成の準備を始めています。1月までに査定作業を行い、3月の定例議会に予算案を提出します。

村民を代表する村議会では提案された予算案をいろいろな面から審議したうえで、議決により予算を決め、4月から新年度の行政サービスが始まります。

また、年度の途中で自然災害など、当初の見積もりでは予定していなかった経費が必要となった場合には、それに対応する予算案をつくり、議会に提出します。



ワンポイント

最初に決める1年間の予算を「当初予算」、年度途中の予定外な支出に対応した予算を「補正予算」といいます。



白馬村の予算はどのくらい？

一般会計・特別会計・企業会計をあわせると
83億7180万8千円になります。

白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世



一般会計

福祉、教育、道路整備など
基本的な行政サービスを行う
会計です。

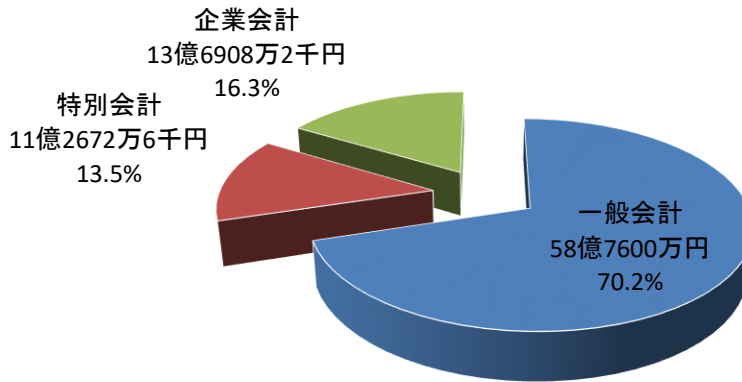
特別会計

白馬村では、国民健康保険
や後期高齢者医療、農業集落
排水の3会計があります。

企業会計

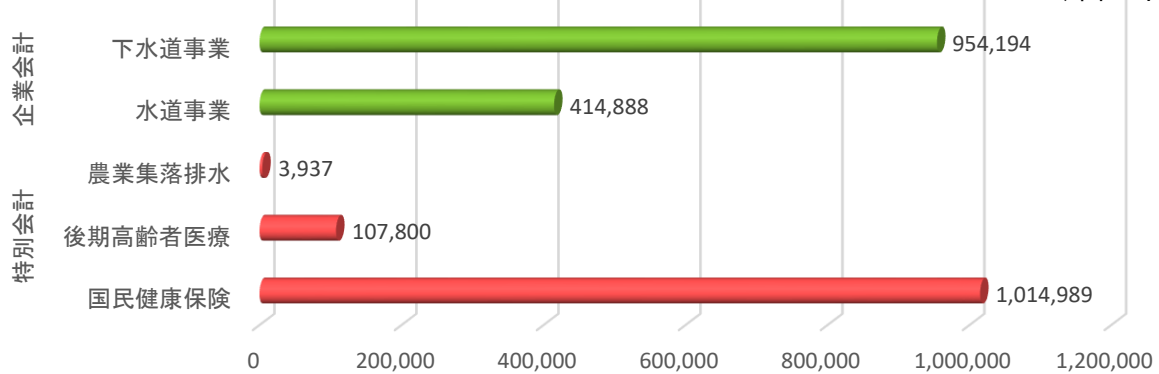
白馬村が経営する地方公営企
業法を適用する会計です。
水道事業と下水道事業の2
会計があります。

全ての会計 83億7180万8千円



企業会計・特別会計の内訳

(単位: 千円)



ワンポイント

特別会計とは、特定の収入を特定の目的のために使用する会計予算のことで、一般会計とは区分して経理を行っています。・・・一般会計は普通会計とも言います。

企業会計とは、特定の事業について民間企業と同様に事業を行った収入を事業費に充てて運用していく独立採算性の予算です。

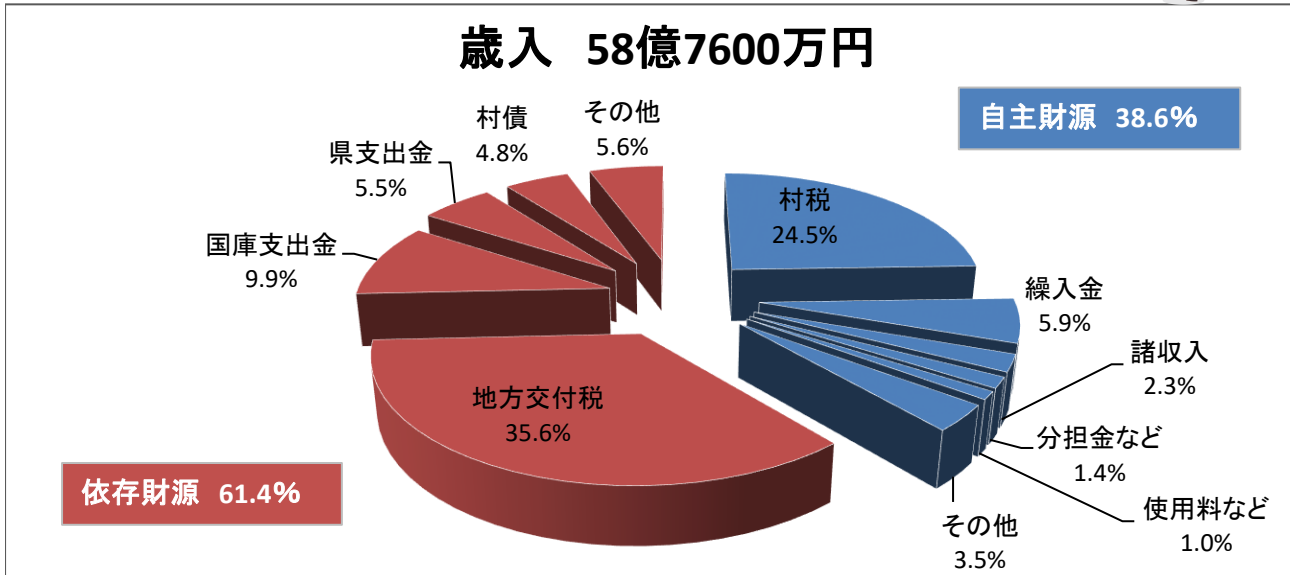
今年度の一般会計予算はゼロシーリングによる予算総額の抑制を行いつつも、新型コロナ対策及び第5次総合計画に基づく重要施策を実施するため、昨年度より2億4,000万円多い58億7,600万円となりました。



役場のお金はどこからくるのかな？

一般会計には村の税金や施設使用料、国からの交付金や銀行などからの借入金があります。

白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世



【依存財源】 36億851万5千円	【自主財源】 22億6748万5千円
<p>地方交付税 20億9600万円</p> <p>みなさんが国に納めたお金の一部です。地方公共団体の財政状況等に応じて配分されます。</p>	<p>村税 14億3845万8千円</p> <p>みなさんが白馬村に納めていただく税金の総額で、固定資産税や住民税などです。</p>
<p>国・県支出金 9億180万6千円</p> <p>みなさんが国や県に納めたお金の一部が、特定の目的を達成するために交付されています。</p>	<p>繰入金 3億4383万2千円</p> <p>村の積み立てている基金から繰り入れるお金の総額です。</p>
<p>村債 2億8400万円</p> <p>事業を実施するために、国や銀行から借り入れるお金です。</p>	<p>諸収入 1億3311万2千円</p> <p>検診などの自己負担分や資源ごみの売却料金などが含まれます。</p>
<p>その他 3億2670万9千円</p> <p>みなさんが納めた消費税や揮発油税などの一部が公金として交付されます。</p>	<p>分担金など 8497万9千円</p> <p>事業にかかる地元負担金や保育料、老人福祉施設入所者負担金などが含まれます。</p>
<div style="border: 2px solid #0056b3; border-radius: 20px; padding: 10px;"> <p> ワンポイント</p> <p>地方交付税は人口10万人規模の市を標準として行政の収入と支出を想定し、人口の多少などは係数により調整されます。算出された行政経費から収入を差し引いて、足りない部分が交付税として交付されます。</p> </div>	<p>使用料など 6163万5千円</p> <p>ジャンプ台リフトなど施設の使用料や道路など公有財産の占用料などが含まれます。</p>
	<p>その他 2億546万9千円</p> <p>ふるさと納税の寄付金や繰越金、財産収入等が含まれます。</p>



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

じゃあ予算はどうやって使われてるのかな？

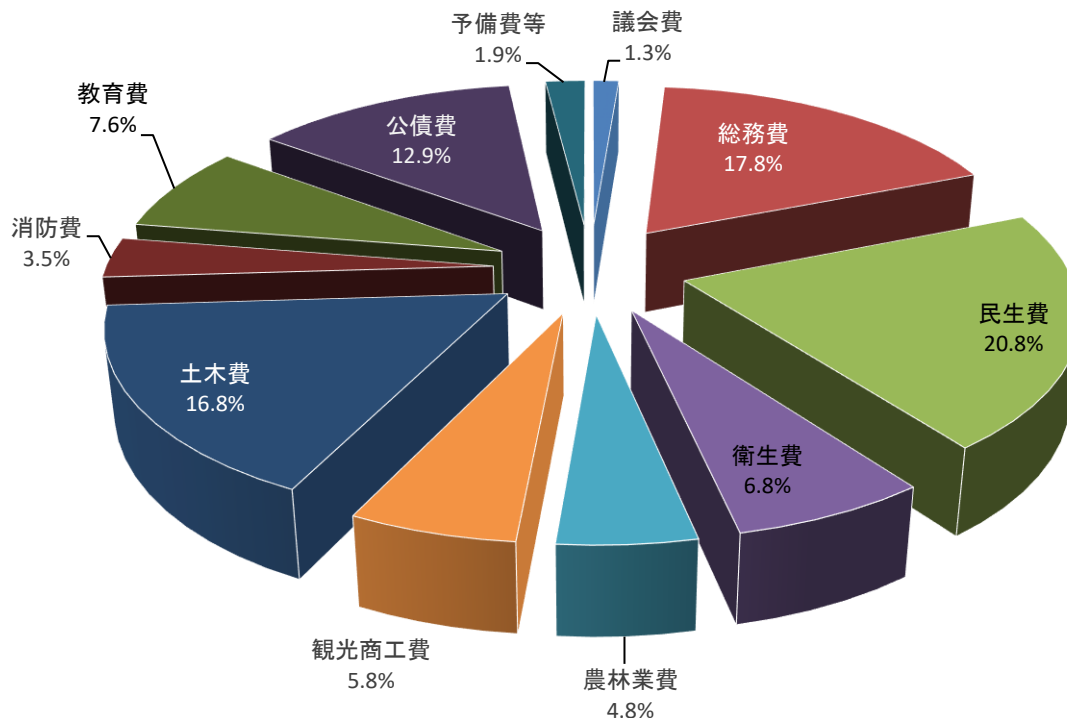
福祉や教育、土木などの目的に分けて構成されています。
それぞれが人件費や扶助費などの性質で構成されています。



議会費 (村議会の運営) 7380万9千円	総務費 (全般的な仕事) 10億4359万4千円	民生費 (社会福祉/子育て) 12億2090万1千円	衛生費 (医療/環境保全) 4億5万9千円	農林業費 (農林業振興) 2億8202万7千円
観光商工費 (観光商工業振興) 3億4085万6千円	土木費 (公共土木施設) 9億8902万2千円	消防費 (防災/消防) 2億591万6千円	教育費 (学校/社会教育) 4億4641万7千円	公債費 (借入金の返済) 7億5944万6千円

一般会計予算(目的別)

58億7600万円



ワンポイント

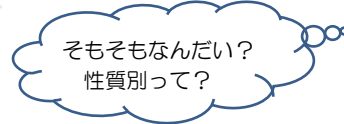
令和4年度予算は、令和3年度当初予算に比較して2億4,000万円の増額となりました。

昨年度より増額となったのは目的別で見ると、民生費（小規模保育所等整備補助金等）、農林業費（小水力発電、ほ場整備等）、土木費（橋梁修繕や村道改良、除雪機械等購入、都市計画等）、消防費（消防団処遇改善等）、公債費（給食センター、新防災システム等の元金償還開始）です。



予算を性質別に分けてみました

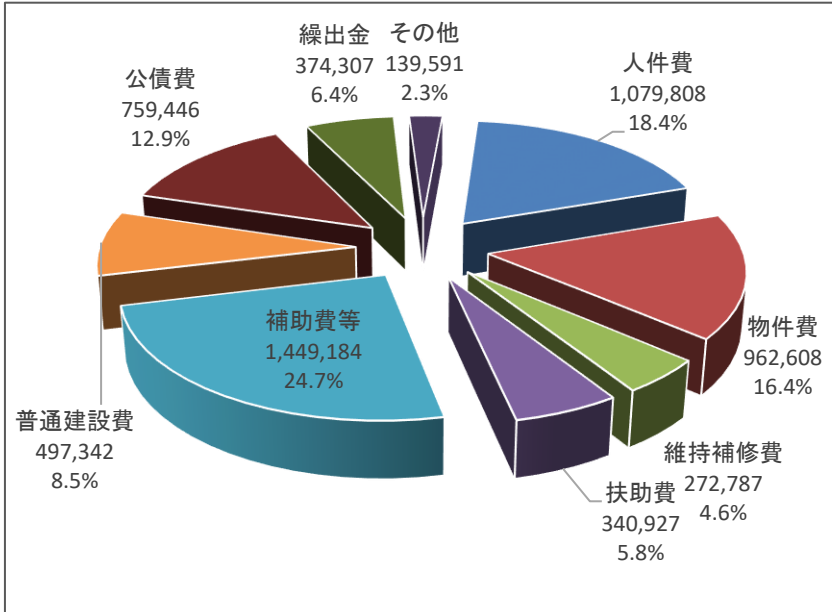
（単位：千円）



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

予算を性質別に分けたグラフです。予算はいろいろな目的で使われますが、それぞれに使い方（性質）があります。

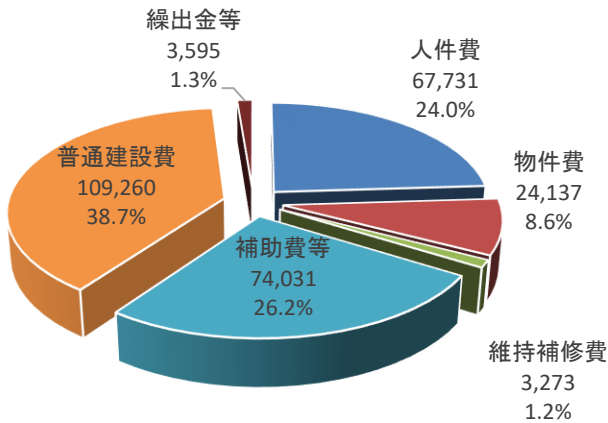
物件費とは物品の購入や委託費など、補助費は個人や団体へ支出するもの、普通建設費は投資的経費で工事などです。



ひとつの目的は、いろいろな性質を持つ支出によって出来上がっています。どんな性質の支出が多いかを見ると、その目的の特徴が分かります。農林業費と土木費を例にとります。

農林業費

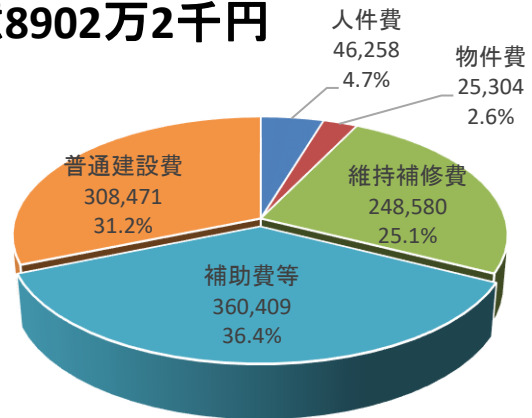
2億8202万7千円



農林業費は、様々な性質が計上されており、本年度の予算については普通建設事業として小水力発電事業などが38%、補助費等として収入保険や農業機械購入補助金などが26%、人件費が24%とバランスよく予算計上しています。

土木費

9億8902万2千円



土木費は、道路改良に係る普通建設費、除雪事業等に係る維持補修費、また下水道事業への補助費等が多くを占めています。普通建設費にあたる舗装工事等については国・県支出金や有利な起債の対象となるものを予算計上しています。



ワンポイント

予算は目的別に計上されています。目的のなかの性質は、政策によって配分が変わってきます。福祉制度を拡充して補助費等が増加するとか、施設を改修するために普通建設事業費が増加するといったことです。今年度は昨年度同様、補助費の割合が高くなっております。

性質別で昨年度と比較して増加したのはシステム更新等により、物件費が1.1%、補助費が4.3%、普通建設費が58.9%、公債費が6.1%増加しています。

白馬さんの台所事情（予算を家計簿にたとえるとどうでしょう）



いろいろな収入・支出があり家庭とは違いますが、1,000分の1に置き換えました。

収入

項目		金額
自主財源	村税、使用料など	19億2365万円
	基金からの繰入	3億4383万円
依存財源	地方交付税など	24億2271万円
	国県から	9億181万円
	地方債（借入）	2億8400万円
収入合計		58億7600万円

家計の収入にたとえるならば：

項目	年間	1か月	比率
給料など	192万円	16.0万円	32.7%
貯金の取り崩し	34万円	2.8万円	5.9%
親からの援助	333万円	27.8万円	56.6%
ローン	28万円	2.3万円	4.8%
収入合計	587万円	49万円	100.0%



ワンポイント

給料など自分で稼いだお金は全体の約33%で、あとは親からの仕送り（国・県からの支出金）やローン・貯金の取り崩しでやりくりしています。

ローンとは言っても、公共施設は多くの世代で負担しあうといった考え方や、利用によってポイント還元（借入金によっては償還額が交付税に算入されて交付される）ものもあるので、悪いことばかりではありません。

支出

項目		金額
義務的経費	人件費	10億7981万円
	扶助費	3億4093万円
	公債費	7億5945万円
その他の経費	維持補修費	2億7279万円
	普通建設事業費	4億9734万円
	物件費	9億6261万円
	繰出金	3億7431万円
	補助費など	14億4918万円
	積立金など	1億3958万円
支出合計		58億7600万円

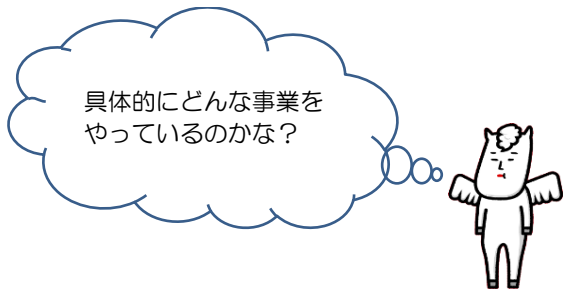
家計の支出にたとえるならば：

項目	年間	1か月	比率
食費	108万円	9.0万円	18.4%
医療費	34万円	2.8万円	5.8%
ローンの返済	76万円	6.3万円	12.9%
家の補修	27万円	2.3万円	4.6%
自宅の増築費	50万円	4.2万円	8.5%
光熱水費	96万円	8.0万円	16.4%
こどもへ仕送り	37万円	3.1万円	6.4%
区費や保険料	145万円	12.1万円	24.7%
貯金	14万円	1.2万円	2.3%
支出合計	587万円	49万円	100.0%



ワンポイント

どうしても支払わなければならない「食費」「医療費」及び「ローンの返済」の占める割合が全体の37%です。これまで仕方なく親からの援助や貯金を取り崩して対応していましたが、このままではまずいと考え、みんなで工夫と努力をして貯金の取り崩しとローンを減らし、少しずつではありますが貯金をするように努めています。



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世


令和4年度の主な事業を課ごとにまとめてみたので、ひとつずつ確認してみましょう！





● 総務課

財産管理事業 総事業費：6,045万円 主な経費：2,090万円 係名：総務係	
事業概要 令和元年から継続している庁舎屋根の修繕工事を実施し、庁舎の長寿命化を図ります。また、経年劣化が進む受変電設備の更新及び庁舎内空調設備の設計を実施し、令和5年度中の竣工を目指します。	
	
主な事業 ・工事費 「拡」 2,090万円	
財源内訳 ・村の負担（村債） 1,560万円 ・村の負担（一般財源） 530万円	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 安心・安全の生活を支える村づくり	SDGs 目標 11 住み続けられるまちづくりを 




● 議会事務局



議会事務事業 総事業費：7,381万円 主な経費：387万円 係名：議会事務局	
事業概要 村議会議員は村民の代表として、村長から提出される条例や予算等を審議し議決します。本会議には定例会と臨時会があり、定例会は年4回（3月、6月、9月、12月）開催され、臨時会は必要に応じて開催されます。議案等を審査・調査するため委員会が設置されています。委員会は2つの常任委員会、議会運営委員会、議会広報特別委員会（名称変更）があります。昨年度更新した本会議場の音響機器の12か月分のリースが、令和4年度から始まります。	
主な事業 ・会議録反訳料 187万円 ・音響機器リース料 200万円	
財源内訳 ・村の負担（一般財源） 387万円	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 多様性を尊重し、住民が主体的に共生・協働する村づくり	SDGs 目標 11 住み続けられるまちづくりを 



企画一般事業 総事業費：5,039万円 主な経費：9万円 係名：企画調査係	
事業概要 「白馬村地域公共交通網形成計画」について、令和元年度より検討事項について協議してきました。スキー場シャトルバスの統合運行、デマンド型乗合タクシーの利用時間等の見直し、スクールバスの試験運行の結果について方向性が示されるため、令和4年度に「公共交通の運行」について、検討委員会を立ち上げ協議を行います。	
	
主な事業 ・委員報酬 9万円	
財源内訳 ・村の負担（一般財源） 9万円	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 安心・安全の生活を支える村づくり	SDGs 目標 11 住み続けられるまちづくりを 

●総務課

情報化対策事業 総事業費：2,251万円 主な経費：862万円 係名：企画調査係	
事業概要 パソコンのオペレーションシステムWindows7サポート終了に伴い、Windows10に移行します。基幹系パソコン45台を更新する予定です。	
 	
主な事業 ・備品購入費 「拡」 862万円	
財源内訳 ・村の負担（一般財源） 「拡」 862万円	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 自立的・効率的で健全な行財政の村づくり	SDGs目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 

移住・交流・集落支援事業 総事業費：1,847万円 主な経費：141万円 係名：企画調査係	
事業概要 基幹産業である観光業の発展を担う若者のUターン・定住を支援するため、白馬高校を卒業後に奨学金の貸与を受けて大学等の高等教育機関に進学し、村内に事業所を有する観光に関連する企業等に就職した方を対象として、奨学金の返還を助成します。	
 <p>白馬で暮らす</p>  <p>白馬村移住ガイドブック</p>	
主な事業 ・補助金 141万円	
財源内訳 ・ふるさと白馬ひとつづくり基金 141万円	
第5次総合計画基本目標 【ひと】 一人ひとりが成長し活躍できる村 一人ひとりに活躍の場がある村づくり	SDGs目標 8 働きがいも経済成長も 

電算事業 総事業費：7,827万円 主な経費：1,031万円 係名：企画調査係	
事業概要 令和2年末に総務省が策定した「自治体DX推進計画」に示された、マイナポータルを活用したオンライン手続きを可能とするための、システム改修を行います。この改修により、びったりサービスで行った申請を基幹システムへ自動連係することが可能になります。	
 <p>マイナンバー</p>	
主な事業 ・システム改修費 「新」 1,031万円	
財源内訳 ・国・県からの支出金 515万円 ・村の負担（一般財源） 516万円	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 自立的・効率的で健全な行財政の村づくり	SDGs目標 11 住み続けられるまちづくりを 

非常備消防事業 総事業費：3,446万円 主な経費：1,770万円 係名：総務係	
事業概要 持続可能な消防団組織の維持と団員の処遇改善のため、年間報酬額及び出動報酬を引き上げます。また、消防福祉共済掛金を公費で負担し、団員が安心して消防防災活動を行うことができるよう後押しします。	
	
主な事業 ・消防団員報酬 「拡」 1,695万円 ・防災災害補償掛金 「新」 75万円	
財源内訳 ・村の負担（一般財源） 1,770万円	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 多様性を尊重し、住民が主体的に共生・協働する村づくり	SDGs目標 11 住み続けられるまちづくりを 

●税務課

賦課徴収事業

総事業費：4,176万円
 主な経費：286万円
 係名：課税係

事業概要【家屋評価システムの導入】

家屋の適正課税を推進するために「家屋評価システム」を導入します。
 近年、村内に新築される住宅はデザインの複雑化や性能の高度化が著しく、建築資材の種類も複雑・多岐になってきています。（例：高气密、高断熱、エネルギー効率向上、独創的なデザインへ対応するため、断熱材は多種多様化し、サッシも進化、間取りも複雑化等）担当職員は従来の評価基準はもとより、住宅建築に係る高度で専門的な知識も大量に習得する必要があります。評価システムはクラウド上で稼働し、最新の評価要領や資材表等を備えており、職員の知識差や経験年数による評価の不均衡や過小評価、計算誤りを防ぎ、家屋評価を正確に行うことができます。また、一括大量の作業や繰り返しの計算等にも強みがあり、評価替のように短期間で大量の見直しを行う場合にも有効です。
 さらには、過去の建築物について、これまでの手計算では難しかった建築当時の評価要領による評価も行えます。



主な事業

- ・システム導入費 「新」 242万円
- ・システム利用料 「新」 44万円

財源内訳

- ・村の負担（一般財源） 286万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】

安心してみんなが暮らせる村
 自立的・効率的で健全な行財政の村づくり

SDGs目標



賦課徴収事業

総事業費：4,176万円
 主な経費：185万円
 係名：課税係

事業概要【軽自動車OSS・JNKS対応システム導入】

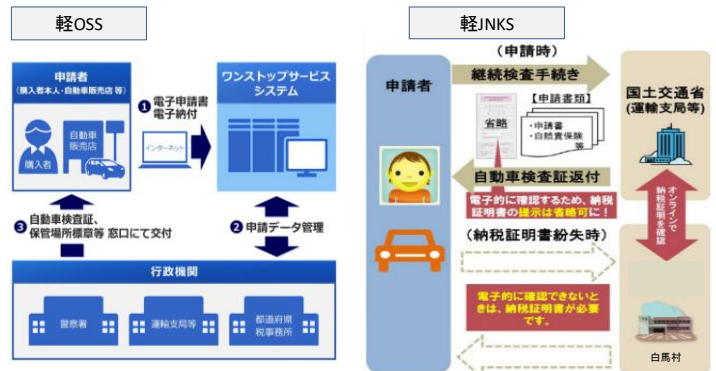
令和5年1月、全国一斉のサービス開始に向けて、軽OSSと軽JNKSのシステムを導入します。
 軽OSSは、軽自動車の新車新規時の手続きについてのオンライン化に対応します。
 軽JNKSは、オンラインで納付情報が確認できるようになり、普通自動車と同様、継続検査(車検)時に軽自動車税の納税証明書の提示が省略できます。
 軽OSS：軽自動車保有関係手続きのワンストップサービス
 軽JNKS：軽自動車納付確認システム

主な事業

- ・軽OSS導入 「新」 100万円
- ・軽JNKS導入 「新」 85万円

財源内訳

- ・村の負担（一般財源） 185万円



第5次総合計画基本目標

【暮らし】

安心してみんなが暮らせる村
 自立的・効率的で健全な行財政の村づくり

SDGs目標



●税務課

賦課徴収事業

総事業費：4,176万円
主な経費：313万円

事業概要

係名：課税係

【令和6年度土地評価替準備業務】
令和6年度土地評価替に向けた準備作業を行います。価格調査基準日となる令和5年1月1日現在の不動産鑑定を行い（村内35地点）、土地に係る固定資産税の単価を算出します。また、分筆、合筆、所有権移転により生じた境界の変更に伴う1画地の再計測を行い、改めて土地を評価し税額を算出します。



主な事業

- 不動産鑑定委託料 「新」 258万円
- 評価替準備業務委託 55万円

財源内訳

- 村の負担（一般財源） 313万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】
安心してみんなが暮らせる村
自立的・効率的で健全な
行財政の村づくり

SDGs目標



賦課徴収事業

総事業費：4,176万円
主な経費：50万円

事業概要

係名：徴収係

【バーコードを利用したクレジット納税開始】
納付書にプリントされたバーコードをスマートフォンやタブレット端末で読み取り、村税納付サイトから手軽にクレジット決済が可能になることから、幅広い層からの利用が期待できます。



利用可能なクレジットカード

主な事業

- サービス使用料 「拡」 46万円
- クレジット収納手数料 「拡」 4万円

財源内訳

- 村の負担（一般財源） 50万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】
安心してみんなが暮らせる村
自立的・効率的で健全な
行財政の村づくり

SDGs目標



賦課徴収事業

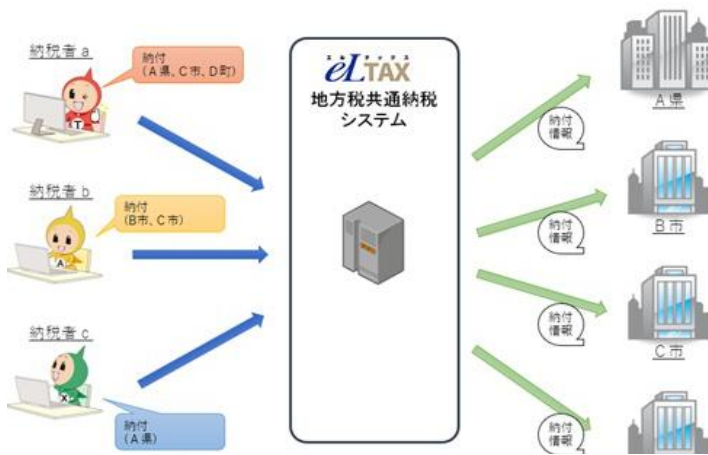
総事業費：4,176万円
主な経費：422万円

事業概要

係名：徴収係

【地方税共通納税システム税目追加・納付書へのQRコード印字開始】

令和元年度から納税者がインターネット等を利用して地方税を納税することができる「共通納税」が始まり、住民税（特別徴収）・法人村民税が対象税目でしたが、令和5年度から固定資産税・軽自動車税（種別割）・国民健康保険税が追加となります。
またこれに伴い、納付書にQRコードを付与することで、スマホでのキャッシュレス決済や、金融機関からの納付情報がデータ化されます。新たな収納チャネルが拡大することで、納税者の利便性が向上し、幅広い層からの利用が期待できます。



主な事業

- 収納システム改修費 「拡」 334万円
- 電子申告システム改修費 「拡」 88万円

財源内訳

- 村の負担（一般財源） 422万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】
安心してみんなが暮らせる村
自立的・効率的で健全な
行財政の村づくり

SDGs目標



●住民課

戸籍住民基本台帳事業(証明書コンビニ交付導入事業)

総事業費：3,563万円
 主な経費：626万円
 係名：住民係

事業概要

【いつでも、どこでも！マイナンバーカードを利用して住民票等が取得できます】

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアで「住民票」と「印鑑証明書」を取得できるよう整備します。

このサービスにより、閉庁時間や土日・祝日でも、年末年始を除く、午前6時30分から午後11までの間に利用が可能となるため、住民票と印鑑証明が取得しやすくなります。

また、役場窓口での混雑緩和、密の回避により感染症予防にも繋がることが期待されます。



主な事業

- ・システム構築委託料 「新」 583万円
- ・システム利用料等 「新」 43万円

財源内訳

- ・村の負担（一般財源） 626万円



第5次総合計画基本目標

【暮らし】

安心してみんなが暮らせる村
 自立的・効率的で健全な行財政の村づくり

SDGs目標



塵芥処理事業

総事業費：1億7,283万円
 主な経費：1億6,281万円

係名：環境衛生係

事業概要

ごみの広域処理に伴い、北アルプス広域連合への負担金、ごみの収集運搬処理費などのごみ処理に関する費用を計上しています。



白馬リサイクルセンター

主な事業

- ・北アルプス広域連合負担金 1億972万円
- ・ごみの収集運搬処理委託費 4,169万円
- ・最終処分(埋立)処理費 840万円
- ・地区ごみ集積場設置補助金 300万円

財源内訳

- ・ふるさと基金 2,840万円
- ・資源ごみ売却代 117万円
- ・村の負担（一般財源） 1億3,324万円

第5次総合計画基本目標

【自然】

魅力ある自然を守る村
 きれいな水と空気に囲まれる村づくり

SDGs目標



塵芥処理事業（生ごみ処理機購入補助金）

総事業費：1億7,283万円
 主な経費：88万円

係名：環境衛生係

事業概要

生ごみの減量化及び再資源化を促進するため、電気式生ごみ処理機やコンポストの購入費用の一部を補助しています。

令和4年度からディスプレイ排水処理システム機械処理タイプの設置を補助対象に加えるとともに、生ごみ処理機設置事業補助金の予算額を増額し、可燃ごみの減量化を更に進めます。



主な事業

- ・生ごみ処理機設置補助金 「拡」 80万円
- ・生ごみ基材購入補助金 8万円

財源内訳

- ・ふるさと基金 80万円
- ・村の負担（一般財源） 8万円

第5次総合計画基本目標



【自然】

魅力ある自然を守る村
 きれいな水と空気に囲まれる村づくり



SDGs目標



●健康福祉課



老人福祉事業 総事業費：2,173万円 主な経費：2,163万円 係名：福祉介護係	
事業概要 高齢者の長寿のお祝いや福祉を増進する事業として、白馬村敬老会の開催や祝金の贈呈を行います。自己の資力や労力で除排雪できない高齢者等の世帯に対し、除雪支援員を派遣し、その費用の一部を村が負担します。何らかの理由により居宅での養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームへの入所に繋げ、福祉の向上を図ります。	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 敬老会の開催 100歳高齢者祝金贈呈 住宅除雪支援員の派遣 老人福祉施設措置費 	 <ul style="list-style-type: none"> 96万円 6万円 83万円 1,978万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 利用者負担金 県からの支出金 村の負担（一般財源） 	<ul style="list-style-type: none"> 351万円 35万円 1,777万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 

介護予防・地域支え合い事業 総事業費：1,229万円 主な経費：903万円 係名：福祉介護係	
事業概要 白馬村高齢者福祉計画の基本目標である「住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるしくみ」や「健康で生きがいをもって暮らせるしくみ」を実現するため、高齢者の健康づくりや生きがいづくりの推進、在宅生活支援サービスの給付を行います。	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 配食サービス 温泉施設利用助成 シニアクラブ活動助成 高齢者住宅改良助成 	 <ul style="list-style-type: none"> 399万円 200万円 115万円 189万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 利用者負担金 県からの支出金 介護保険受託金 村の負担（一般財源） 	<ul style="list-style-type: none"> 176万円 136万円 100万円 491万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 



乗合タクシー運行事業 総事業費：1,395万円 主な経費：1,351万円 係名：福祉介護係	
事業概要 主に高齢者や自動車運転免許を持たない移動制約者の買い物や通院などの交通確保と社会参加を図るためにデマンド型乗合タクシーを運行します。	
運転免許証を自主返納した方には、1回に限り利用券11枚綴りの回数券を3冊交付、運転経歴証明書の提示で利用券を半額で販売し、交通を支援します。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 運行委託料 燃料費 予約センター委託料 	<ul style="list-style-type: none"> 1,057万円 234万円 60万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 利用者負担金 村の負担（一般財源） 	<ul style="list-style-type: none"> 160万円 1,191万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 

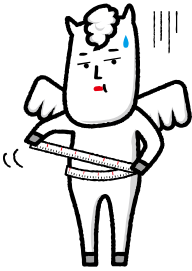

地域生活支援事業 総事業費：799万円 主な経費：544万円 係名：福祉介護係	
事業概要 心身に障がいや難病等がある方が自立した生活を営むことができるよう、村の方針に基づく柔軟な事業を実施し、地域の特性や利用者の状況に応じて、相談支援、移動支援、日常生活用具給付、日中一時支援等の障害福祉サービスを実施します。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 日常生活用具給付 移動支援 障害者自立支援センター負担金 日中一時支援 	<ul style="list-style-type: none"> 180万円 40万円 199万円 125万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 国・県からの支出金 村の負担（一般財源） 	<ul style="list-style-type: none"> 514万円 30万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 

●健康福祉課

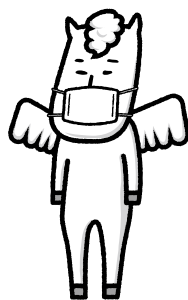
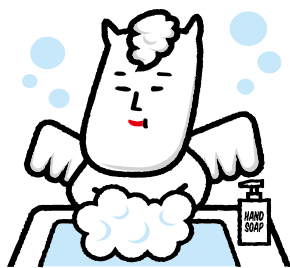
心身障害者福祉事業 総事業費：1億4,242万円 主な経費：1億3,750万円 係名：福祉介護係		地域包括支援センター・地域支援事業（生活支援体制整備） 総事業費：4,276万円 主な経費：326万円 係名：地域包括支援センター	
事業概要 心身に障がいや難病等がある方が自立した生活を営むことができるよう、障害者総合支援法、児童福祉法に規定される全国一律の内容の事業を実施し、障がいの程度や介護の必要度等によって、自立支援給付、児童福祉給付、自立支援医療給付、補装具給付等の障害福祉サービスを実施します。		事業概要 少子高齢化、担い手の減少、一人暮らし世帯の増加、認知症者の増加等、社会の枠組みが大きく変化する中で、地域住民の「互助」による助け合い活動を推進することで、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを進めます。	
主な事業		主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 自立支援給付 1億1,188万円 児童福祉給付 2,207万円 自立支援医療給付 199万円 補装具給付 156万円 		<ul style="list-style-type: none"> 生活支援コーディネーターの配置 320万円 生活支援体制整備研修会 6万円 	
財源内訳		財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 国・県からの支出金 1億517万円 村の負担（一般財源） 3,233万円 		<ul style="list-style-type: none"> 介護保険受託金 326万円 	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんながくらせる村 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 	
地域包括支援センター・地域支援事業（認知症対策等） 総事業費：4,276万円 主な経費：517万円 係名：地域包括支援センター		地域包括支援センター・地域支援事業（介護予防） 総事業費：4,276万円 主な経費：562万円 係名：地域包括支援センター	
事業概要 認知症になっても、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう「認知症初期集中支援チーム」が、認知症が疑われる人やその家族に対し、適切な医療や介護に繋げるなどの支援を行います。 また、地域の医療機関や介護関係者の連携支援を目的とする相談窓口として、「在宅医療・介護連携支援センター」設置することにより、在宅医療・介護連携の推進を図ります。		事業概要 高齢になると、日常生活において何かしらの支援や介護が必要になる場合があります。住み慣れた地域で、出来る限り自分らしく暮らすことが出来るよう、介護予防事業を実施します。	
主な事業		主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 認知症初期集中支援チーム負担金 110万円 認知症地域推進専門員の配置 360万円 在宅医療・介護連携支援センター負担金 47万円 		<ul style="list-style-type: none"> 介護予防講座委託料 400万円 通所型サービスC型委託料 112万円 地域介護予防活動支援助成金 50万円 	
財源内訳		財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 介護保険受託金 517万円 		<ul style="list-style-type: none"> 介護保険受託金 562万円 	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり		SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 	

●健康福祉課



保健予防事業（新型コロナワクチン接種） 総事業費：5,277万円 主な経費：1,548万円 係名：健康づくり係	
事業概要 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と重症化予防の観点から、ワクチン接種を希望する村民に対し、国の方針に基づき追加接種（3回目接種）を実施します。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・集団接種（医師等謝礼） ・個別接種（委託料） ・ワクチンコールセンターの設置 	740万円 524万円 284万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> ・国からの支出金 	1,548万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 

保健予防事業（検診） 総事業費：5,277万円 主な経費：1,534万円 係名：健康づくり係	
事業概要 がんの早期発見のための「がん検診事業」と、生活習慣病予防のための「若年・後期高齢者健診事業」など、村民の健康を守るため、各種検診を実施します。	
	
白馬村キャラクター ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男三世	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・健診委託料 胃がん、大腸がん、肺がん、子宮がん、乳がん、前立腺がん、若年健診、後期高齢者健診 	1,534万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> ・国からの支出金 ・県からの支出金 ・村の負担（一般財源） 	182万円 446万円 906万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 

●上下水道課



白馬村キャラクター
 ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男三世

合併処理浄化槽整備事業 総事業費：1,532万円 主な経費：1,532万円 係名：管理係	
事業概要 下水道処理区域外の自然環境・住環境改善のため、従来の浄化槽や便槽に比べて汚水処理能力に優れる合併処理浄化槽を設置する方に補助を行います。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> ・合併浄化槽補助金 	1,532万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> ・国・県からの支出金 ・ふるさと基金 ・村の負担（一般財源） 	1,021万円 510万円 1万円
第5次総合計画基本目標 【自然】 魅力ある自然を守る村 きれいな水と空気に囲まれる村づくり	SDGs目標 6 安全な水とトイレを世界中に 

●農政課

農業振興事業

総事業費：2,281万円
 主な経費：448万円

係名：農林係

事業概要

農業体験実習館を、誰もが使いやすい施設にするため、バリアフリー化改修工事を行います。農家支援として認定農業者への農業機械等導入補助を行うとともに、青色申告農業者が対象となる収入保険の補填を行います。収入保険は、NOSAI長野が窓口となり、減収の90%を補てんする保険です。米価下落、新型コロナの影響による収入減少に対応します。有機農業振興として、農林水産省が提唱する“みどりの食料システム戦略”に沿い、対象農家に有機JAS認定経費負担を行います。

主な事業

- ・農業体験実習館改修費 「拡」 148万円
- ・農業機械等導入補助金 「拡」 250万円
- ・認定農業者収入保険負担 「新」 40万円
- ・有機JAS認定経費負担 「新」 10万円

財源内訳

- ・福祉基金 148万円
- ・ふるさと基金 250万円
- ・村の負担（一般財源） 50万円



第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 農地と森を守り地産を活かす村づくり

SDGs目標



環境保全型農業直接支払事業

総事業費：50万円
 主な経費：50万円

係名：農林係

事業概要

地球温暖化防止や生物多様性保全などに積極的に貢献していくため、環境保全に効果の高い営農活動をしている農家を支援します。



主な事業

- ・環境保全型農業直接支払事業 「新」 50万円

財源内訳

- ・県からの支出金 38万円
- ・村の負担（一般財源） 12万円

第5次総合計画基本目標

【自然】

魅力ある自然を守る村
 自然との生き方を受け継ぐ村づくり

SDGs目標



特産品事業

総事業費：101万円
 主な経費：30万円

係名：農林係

事業概要

米価下落に伴い、園芸作物（高収益作物）への転換が必要です。また、高収益作物栽培は、ほ場整備事業の必須要件です。将来を見据え、県・JA・農家等と連携し、大北地域の推奨園芸作物である白ネギの試験畑を設置します。



主な事業

- ・白ネギ試験ほ場設等委託 「新」

財源内訳

- ・県からの支出金 30万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 農地と森を守り地産を活かす村づくり

SDGs目標



●農政課

青年就農給付金交付事業

総事業費：750万円
 主な経費：750万円

係名：農林係

事業概要

国の「農業人材力強化総合支援事業」による補助事業です。

次世代を担う農業者となることを目指す方の経営確立を支援するため、原則50歳未満で独立・自営就農する新規認定就農者に対し、年間最大150万円を最長5年間交付します。



主な事業

- ・青年就農給付金交付（変動有） 750万円

財源内訳

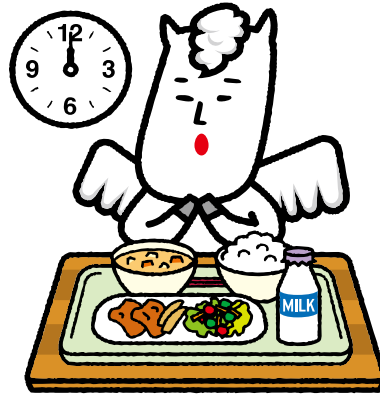
- ・県からの支出金 750万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 農地と森を守り地産を活かす村づくり

SDGs目標



白馬村キャラクター
 ウィクトワール・シュヴァルツマン・村見二世

犬川用水電動ゲート設置・小水力発電事業

総事業費：4,744万円
 主な経費：4,744万円

係名：土地改良係

事業概要

白馬村のゼロカーボンビジョンに基づいて、国・県の補助金を活用し、犬川の農業用水取水口から下流の戻しゲートまでの落差を利用した小水力発電施設を建設する事業です。

また、地元地区から強い要望のある取水口の土砂払いゲートの電動化と遠隔監視システムによる自動化を、スマート農業導入のモデルケースとして、地元負担をいただきながら発電施設の建設とあわせて実施します。

事業は令和3年度～5年度の継続事業で実施中であり、総事業費は約1億円を見込んでいます。令和4年度から2ヶ年に渡り施工予定です。

主な事業

- ・現場監理委託業務 「拡」 44万円
- ・小水力発電電動ゲート設置 「新」 4,700万円

財源内訳

- ・国・県からの支出金 3,243万円
- ・村の負担（一般財源） 68万円
- ・村の負担（村債） 1,310万円
- ・ふるさと基金 44万円
- ・地元負担金 79万円

建設予定地の様子



第5次総合計画基本目標

【自然】

魅力ある自然を守る村
 かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり

SDGs目標



●農政課

多面的機能支払交付金事業

総事業費：3,401万円
 主な経費：3,374万円
 係名：土地改良係

事業概要

農業の多面的機能の維持・発揮のための活動を行う地域の活動組織を支援する事業です。

支援内容
 ①農地維持支払…農地や水路の基礎的保全活動を支援（畔草刈や水路の泥上げなど）
 ②資源向上支払…水路等施設の補修や農道の舗装、農村環境保全活動を支援
 保全対象農地 約420ha



水路の目地補修の様子

主な事業

- 補助金 3,374万円
 （農地維持支払 1,266万円）
 （資源向上支払 2,108万円）

財源内訳

- 県からの支出金 2,685万円
- ふるさと基金 680万円
- 村の負担（一般財源） 9万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 農地と森を守り地産を活かす村づくり

SDG s 目標



村単土地改良事業

総事業費：1,294万円
 主な経費：605万円
 係名：土地改良係

事業概要

①令和2～4年度までの間、中部電力（株）による二股水力発電所の改修工事が行われています。期間中は、今まで発電に使われていた水を木流用水として利用していましたが、松川より直接取水を行い、取水口の点検や土砂の撤去などの維持管理に努め、かんがい・防火用水を安全に地域へお届けします。
 ②天災や改良工事に伴う農地災害復旧、水路維持修繕、農道維持修繕工事など農業施設の維持保全を行います。

主な事業

- 取水口等維持管理委託料 313万円
- 工事請負費 250万円
- 取水口等維持管理負担金 42万円

財源内訳

- 取水口等維持管理負担金 303万円
 （中部電力（株）、白馬村水道事業）
- 村の負担（一般財源） 302万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 農地と森を守り地産を活かす村づくり

SDG s 目標



ほ場整備事業

総事業費：5,497万円
 主な経費：5,497万円
 係名：土地改良係

事業概要

耕作者の高齢化や後継者不足により遊休農地となる恐れがある農地を担い手に集積、集約化し生産効率を高め、様々な作物の生産に合わせた農地をつくるためにほ場整備事業を実施します。
 令和4年度は、北城南部地区において第3・4工区工事を実施するとともに、農業用水路の維持管理性向上のための水路蓋設置工事を行います。また、北城北部地区においては、令和3年度に延期した実施計画策定のための調査設計業務委託を行います。

主な事業

- 北城南部地区 全体整備面積 50.8ha
 - 農業用水路蓋設置工事 887万円
 - 令和4年度負担金 2,660万円
- 北城北部地区 整備予定面積 58.5ha
 - 実施計画策定業務等委託料 1,950万円

令和3年度に完成した第1工区の様子

施工中の様子→



↓施工後(左) 施工前(右)



舗装はR5予定

財源内訳

- 国からの支出金 975万円
- 地元負担金（土地改良区） 1,900万円
- ふるさと基金 870万円
- 村の負担（村債） 1,740万円
- 村の負担（一般財源） 12万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 農地と森を守り地産を活かす村づくり

SDG s 目標



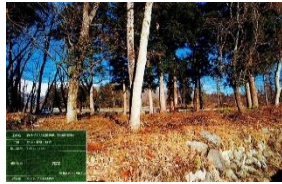
●農政課

森林整備事業

総事業費：197万円
 主な経費：197万円
 係名：農林係

事業概要

森林づくり推進支援金（県税）を活用した緩衝帯整備事業を実施し、野生鳥獣が里山に出没しにくい環境を整備して農作物被害等を防止します。
 森林整備による間伐を行った業者には、切捨・搬出の標準単価にて決められた率により算出した金額を嵩上げ補助します。



主な事業

- 緩衝帯整備事業委託料 92万円
- 森林整備嵩上げ補助金 105万円

財源内訳

- 県からの支出金 90万円
- ふるさと基金 105万円
- 村の負担（一般財源） 2万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 農地と森を守り地産を活かす村づくり

SDGs目標



有害鳥獣被害対策事業

総事業費：643万円
 主な経費：380万円
 係名：農林係

事業概要

農作物や人身への被害を防ぐため、有害鳥獣駆除や鳥獣被害対策実施隊の活動支援、狩猟免許取得に対する助成等を行います。
 個人が設置する電気柵に対する補助を行います。また、広範囲の電気柵設置を、国庫補助を活用して実施します。



電気柵設置の様子

主な事業

- 貸出用電気柵設置委託料 66万円
- 有害鳥獣駆除委託料 240万円
- 広範囲の電気柵設置等（負担金） 74万円

財源内訳

- 県からの支出金 31万円
- その他負担（有害鳥獣被害防止対策事業） 74万円
- 村の負担（一般財源） 275万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 農地と森を守り地産を活かす村づくり

SDGs目標



森林経営管理制度推進事業

（森林環境譲与税事業） 総事業費：751万円
 主な経費：493万円
 係名：農林係

事業概要

住居周辺や遊歩道路沿いのナラ枯れ被害木の伐倒燻蒸や防除剤の樹幹注入を実施し、被害の拡大防止を図ります。
 森林整備で排出される未利用材の有効利用のために、公共施設に木質バイオマスストーブを設置するとともに、薪ストーブの購入補助を新設します。



主な事業

- ナラ枯れ対策委託料等 「拡」 232万円
- 木質バイオマスストーブ設置工事 「新」 231万円
- 薪ストーブ購入補助 「新」 30万円

財源内訳

- 森林環境譲与税 493万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 農地と森を守り地産を活かす村づくり

SDGs目標



地籍調査事業

総事業費：1,689万円
 主な経費：380万円
 係名：国土調査係

事業概要

国土調査法に基づき、土地一筆ごとに所有者・地目・地番を調査し、境界の確認と測量を行って現況に即した地籍図・地籍簿をつくる事業です。
 令和4年度は新規調査は行わず、前年度から引き続き八方地区西部（北城24区・約11ha）の補足調査、データ整理、地籍図・地籍簿（案）の作成を実施します。



立会い調査の様子
 （北城24区）

主な事業

- 数値測量業務委託料 380万円

財源内訳

- 国・県からの支出金 60万円
- 村の負担（一般財源） 320万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】

安心してみんなが暮らせる村
 安心・安全の生活を支える村づくり

SDGs目標



●観光課

地方創生推進交付金事業（観光）

総事業費：1億2,000万円
 主な経費：1億1,285万円

係名：観光商工係

事業概要

国が認定する地域再生計画及び地域未来投資促進法に基づく事業で、地域の中核となる企業の取組を支援します（通称：白馬村グランピング事業）



主な事業

- 白馬マルシェ運営支援負担金 3,000万円
- 通年アクティビティコンテンツプロモーション事業負担金 8,285万円

財源内訳

- 国からの支出金 5,642万円
- 村の負担（一般財源） 5,643万円

※交付税措置あり

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 「世界水準」を意識した観光の村づくり

SDGs目標



新型コロナウイルス感染対策事業

総事業費：2,248万円
 主な経費：2,194万円

係名：観光商工係

事業概要

管内中小企業者等の円滑な資金繰り対策を支援するため、公的融資制度の信用保証料補給及び利子補給補助金を交付します

《県制度融資の対象融資》	
(1)中小企業振興資金	
(2)経営健全化支援資金	
ア 経営安定対策	
イ 特別経営安定対策	
ウ 防災・安全対策	
エ 災害対策	
オ 新型コロナウイルス対策	

主な事業

- 中小企業融資利子補給補助金 1,194万円
- 信用保証料補給事業負担金 1,000万円

財源内訳

- 基金条例繰入金 1,193万円
- 村の負担（一般財源） 1,001万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 商工業の振興により雇用を生みだす村づくり

SDGs目標



山岳観光施設維持補修事業

総事業費：1,423万円
 主な経費：400万円

係名：観光商工係

事業概要

通年型マウンテンリゾートの構築と、競争力と持続可能性を高める観光地経営の取組を推進するため、村営八方池山荘の建替えに係る基本工事設計委託業務を実施します。



主な事業

- 建替工事設計業務委託料 「新」 400万円

財源内訳

- ふるさと基金 400万円

第5次総合計画基本目標

【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 「世界水準」を意識した観光の村づくり

SDGs目標



21 観光戦略事業

総事業費：6,927万円
 主な経費：492万円

係名：観光商工係

事業概要

滞在環境の魅力向上と持続可能な観光地づくりを推進するため、宿泊産業が取組む生産性の向上の実現を図る取り組みを支援します。



主な事業

- 宿泊産業イノベーション研修 492万円
- 実践事業専門家派遣業務等委託料

財源内訳

- 県からの支出金 394万円
- 村の負担（一般財源） 98万円

第5次総合計画基本目標


【産業】

新しい仕事をつくりだす村
 商工業の振興により雇用を生みだす村づくり



SDGs目標



●建設課

土木総務事業	
総事業費：4,401万円 主な経費：1,000万円 係名：建設係	
事業概要 県事業である白馬駅前国道の無電柱化事業を推進します。令和4年度は工事費の地元負担金を計上したほか、地区調整や付帯する「地域住民によるまちづくり」も総合的に支援します。	
	
主な事業 ・共同溝及び歩道グレードアップ 負担金 1,000万円	
財源内訳 ・ふるさと基金 100万円 ・村の負担（村債） 900万円	
第5次総合計画基本目標 【自然】 魅力ある自然を守る村 美しい景観を守り育む村づくり	SDGs目標 11 住み続けられるまちづくりを 

道路維持補修事業	
総事業費：3,687万円 主な経費：2,840万円 係名：建設係	
事業概要 道路舗装の補修工事や道路側溝等の修繕工事、行政区への資材の支給を行います。	
	
主な事業 ・維持補修工事費 1,900万円 ・行政区への資材支給費 750万円 ・道路照明等の電気料 190万円	
財源内訳 ・村の負担（一般財源） 2,840万円	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 安心・安全の生活を支える村づくり	SDGs目標 11 住み続けられるまちづくりを 

除雪事業	
総事業費：2億2,217万円 主な経費：2億260万円 係名：建設係	
事業概要 冬期の車両及び歩行者の通行確保のための道路除雪、無散水消雪施設等の維持管理を行います。	
	
主な事業 ・除雪委託料 1億8,900万円 ・凍結防止剤購入費 850万円 ・消雪施設等電気料 510万円	
財源内訳 ・国からの支出金 3,930万円 ・県からの支出金 100万円 ・村の負担（一般財源） 1億6,230万円	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 安心・安全の生活を支える村づくり	SDGs目標 11 住み続けられるまちづくりを 

村道改良国庫補助事業	
総事業費：2億1,197万円 主な経費：2億1,175万円 係名：建設係	
事業概要 飯田地区の大和出踏切を拡幅し歩行者と自動車の安全通行を確保します。その他村内各所における橋梁の長寿命化のため点検と修繕工事を行います。	
	
主な事業 ・工事費 1億8,510万円 ・点検、設計委託料 2,665万円	
財源内訳 ・国からの支出金 1億1,665万円 ・村の負担（村債） 7,400万円 ・村の負担（一般財源） 2,110万円	
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 安心・安全の生活を支える村づくり	SDGs目標 11 住み続けられるまちづくりを 

●建設課

道路改良起債事業

総事業費：6,754万円
 主な経費：6,747万円

係名：建設係

事業概要

傷んだ舗装を修繕し安全で快適な道路環境を提供します。

和方踏切廃止に伴う道路の付け替えを行います。



主な事業

- ・工事費 6,447万円
- ・設計委託料 100万円
- ・用地及び補償費 200万円

財源内訳

- ・村の負担（村債） 6,640万円
- ・村の負担（一般財源） 107万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】
 安心してみんなが暮らせる村
 安心・安全の生活を支える村づくり

SDGs目標



都市計画事業

総事業費：1,315万円
 主な経費：1,271万円

係名：土地利用・建築係

事業概要

多くの方が生活している村内の土地の使い方や建物の建て方にはマナーが必要で、こうしたマナーをみんなに共通のルールとして決め、それをお互いが守っていくために「都市計画」があります。そのため最新の土地利用や建築の動向を調査するために白馬村では約5年に1度の周期で航空写真を撮影して基礎資料としています。



主な事業

- ・航空写真作成委託料 「新」 1,071万円
- ・地域づくり事業補助 「新」 200万円
 （無電柱化関連）

財源内訳

- ・村の負担（一般財源） 1,071万円
- ・ふるさと基金 200万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】
 安心してみんなが暮らせる村
 安心・安全の生活を支える村づくり

【自然】
 魅力ある自然を守る村
 美しい景観を守り育む村づくり

SDGs目標



都市計画マスタープラン改定事業

総事業費：878万円
 主な経費：838万円

係名：土地利用・建築係

事業概要

令和3～4年度の2カ年事業として、まちづくりの具体性ある将来ビジョンを確立し、都市計画の指針として将来のあるべき白馬村の姿をより具体的に明示しつつ、地域における都市づくりの整備等の方針を明らかにする白馬村都市計画マスタープランの改訂を行います。令和4年度は昨年度に行った住民アンケートやワークショップの成果を踏まえてマスタープランのまとめを行います。

主な事業

- ・計画策定委託料 「拡」 838万円

財源内訳

- ・村の負担（一般財源） 8万円
- ・ふるさと基金 830万円





第5次総合計画基本目標

【暮らし】
 安心してみんなが暮らせる村
 安心・安全の生活を支える村づくり



SDGs目標





●子育て支援課

母子健康事業 総事業費：4,293万円 主な経費：2,661万円 係名：母子健康係	
事業概要 妊娠期から、出産、子育て期において、切れ目ない支援の充実を図ります。健診、育児相談、予防接種などを実施し、心身ともに健やかな子どもの成長・発達を支えます。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 健診・育児相談等 予防接種事業 遠隔健康医療相談 	973万円 1,569万円 119万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 村の負担（一般財源） ふるさと基金 	2,542万円 119万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 

母子保健衛生事業 総事業費：104万円 主な経費：104万円 係名：母子健康係	
事業概要 妊娠～出産～産後において、助産師による相談、医療機関での産後健診、産後ケア、母乳相談などを実施し「子育ての始まり期」を応援します。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 産婦健診 産後ケア等事業 未熟児養育医療 	44万円 40万円 20万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 国からの支出金 県からの支出金 村の負担（一般財源） 	50万円 5万円 49万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 

放課後こどもプラン事業 総事業費：1,129万円 主な経費：1,129万円 係名：子育て支援係	
事業概要 ○放課後児童クラブ 共働き家庭の小学生を対象に、学校の授業終了後、適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図ります。 ○放課後子ども教室 小学生の放課後の居場所を設け、異年齢間交流や地域の方々へ参画いただき、学習やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを行います。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 職員人件費 消耗品費 その他 	1,053万円 15万円 61万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 国・県からの支出金 負担金 村の負担（一般財源） 	521万円 87万円 521万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 

子育て支援事業 総事業費：2,082万円 主な経費：2,082万円 係名：子育て支援係	
事業概要 「子育て相談支援センターおひさま」では母子保健コーディネーター・子育て支援コーディネーター・相談員・保育士が妊娠期や子育てに関する相談などを聞き、対象者のニーズや状況に応じて利用可能なサービス等の情報提供・助言をします。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 職員人件費 病児保育運営事業等負担金 その他 	1,953万円 77万円 52万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 国・県からの支出金 村の負担（一般財源） 	822万円 1,260万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 支え合う福祉と健康の村づくり	SDGs目標 3 すべての人に健康と福祉を 

●子育て支援課

児童手当等給付事業

総事業費：2億3,165万円
 主な経費：2億3,157万円

係名：子育て支援係

○幼児教育・保育無償化事業
 令和元年10月から開始されている幼児教育・保育無償化に伴い、幼稚園の授業料及び預かり保育、認可外保育施設の利用、一時預かり等の利用による利用者負担軽減を行います。

○施設型給付事業、地域型給付事業
 市町村が認定した施設に対して財政支援を行う事業です。白馬村では白馬幼稚園と令和3年2月に開設した家庭的保育施設のFamilia Hakubaが対象です。

○児童手当給付事業
 中学校卒業までの児童を養育している保護者に年齢に応じて手当を支給する事業です。

○保育所等整備補助金
 未満児保育の希望者増加に対応するため、小規模保育事業所を新設等する民間事業者に財政支援する事業です。

主な事業

・施設型給付費	4,319万円
・地域型保育給付費	1,484万円
・児童手当	1億2,700万円
・施設等利用給付費	154万円
・保育所等整備補助金 「新」	4,500万円

財源内訳

・国からの支出金	1億5,250万円
・県からの支出金	3,703万円
・村の負担（一般財源）	2,027万円
・ふるさと基金	2,177万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】
 安心してみんなが暮らせる村
 支え合う福祉と健康の村づくり

SDGs目標



しろうま保育園運営事業

総事業費：1億4,905万円
 主な経費：1億2,685万円

係名：しろうま保育園

事業概要

保育理念に沿った充実した保育運営を行っています。

近年3歳未満児保育や加配保育など増加していることから、保育士の確保や施設整備等進めていきます。また、各種研修会に参加し、職員の資質向上に努めます。



主な事業

・保育士等人件費	1億2,542万円
・工事請負費	143万円

財源内訳

・保育料等負担金	1,450万円
・県からの支出金	18万円
・村の負担（一般財源）	1億1,217万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】
 安心してみんなが暮らせる村
 支え合う福祉と健康の村づくり

SDGs目標



子育て支援ルーム運営事業

総事業費：2,208万円
 主な経費：1,939万円

係名：子育て支援ルーム

事業概要

幼児と保護者のための子育て拠点として様々な活動を行い子育てを応援します。園庭遊具や室内を修繕し快適に利用できるように改善します。

また親子で楽しめる色々な事業を実施して親子のきずなを深められるようにサポートします。



主な事業

・保育士等人件費	1,851万円
・工事請負費	88万円

財源内訳

・一時保育・休日保育等負担金	145万円
・国・県からの支出金	736万円
・村の負担（一般財源）	1,058万円

第5次総合計画基本目標

【暮らし】
 安心してみんなが暮らせる村
 支え合う福祉と健康の村づくり

SDGs目標



●教育課

学校環境整備事業

総事業費：1,707万円
主な経費：1,145万円

係名：教育係

事業概要

学校長寿命化計画に沿った学校施設・設備の改修を実施します。令和4年度には、南小地上灯油タンクの設置、南小教室床修繕、小学校の遊具更新等を実施します。



主な事業

- ・修繕費（暖房機器・擁壁等） 187万円
- ・工事費（遊具・床修繕等）「新」 958万円

財源内

- ・村の負担（村債） 510万円
- ・村の負担（一般財源） 635万円

第5次総合計画基本目標

【ひと】

一人ひとりが成長し活躍できる村
学びあい育てあう村づくり

SDGs目標

4 質の高い教育を
みんなに



スクールバス運行事業

総事業費：1,751万円
主な経費：1,751万円

係名：教育係

事業概要

児童の通学の安全確保を図るため、スクールバスの通年運行を目指しています。令和4年度は令和2年度、令和3年度に引き続き試験運行を行い、諸課題への対応策及び、運行時間の設定等細部についても精査します。



主な事業

- ・消耗品費 7万円
- ・スクールバス運行委託料 1,744万円

財源内訳

- ・村の負担（一般財源） 1,751万円

第5次総合計画基本目標

【ひと】

一人ひとりが成長し活躍できる村
学びあい育てあう村づくり

SDGs目標

4 質の高い教育を
みんなに



学校給食センター事業

総事業費：1億545万円
主な経費：1,019万円

係名：白馬村学校給食センター係

事業概要

・白馬村学校給食センターは、村内小中学校の給食（約700食）を提供し、栄養教諭、栄養士による食育指導、アレルギー対応も行っています。

施設は生ゴミ処理機でゴミの減量化を図り、給食費は公会計化により学校事務を軽減しています。

・令和4度から食器や食缶を計画的に更新していきます。



主な事業

- ・消耗品 「拡」 336万円
- ・委託料 683万円

財源内訳

- ・村の負担（一般財源） 1,019万円

第5次総合計画基本目標

【ひと】

一人ひとりが成長し活躍できる村
学びあい育てあう村づくり

SDGs目標

3 すべての人に
健康と福祉を



学校給食センター事業（給食費補助）

総事業費：1億545万円
主な経費：4,212万円

係名：白馬村学校給食センター係

事業概要

- ・多子世帯の3人目以降の給食費を無償としています。
- ・給食費を一般会計で一部負担し、地産地消推進を促すとともに子育て世帯を支援します。
- ・支援が必要な世帯への援助費にふるさと基金を活用しています。



主な事業

- ・賄材料費 4,212万円

財源内訳

- ・ふるさと基金 340万円
- ・給食費負担金 3,868万円
- ・村の負担（一般財源） 4万円

第5次総合計画基本目標

【ひと】

一人ひとりが成長し活躍できる村
学びあい育てあう村づくり

SDGs目標

3 すべての人に
健康と福祉を



●教育課

白馬北小学校教育振興事業（日本語指導に関する経費）
 総事業費：3,887万円
 主な経費：103万円
 係名：教育係

事業概要

北小学校の教育活動に関する経費です。白馬村では、外国籍など日本語の読み書きを苦手とする児童が年々増加しています。これらの児童に対応するため、教育振興事業の中で、引き続き北小に日本語支援員を配置します。



主な事業

- ・報酬（日本語支援員） 103万円

財源内訳

- ・ふるさと基金 100万円
- ・村の負担（一般財源） 3万円

第5次総合計画基本目標

【ひと】

一人ひとりが成長し活躍できる村
 学びあい育てあう村づくり

SDGs目標



小学校教育振興事業（ICT教育活動に関する経費）
 総事業費：5,819万円
 主な経費：286万円
 係名：教育係

事業概要

小学校の教育活動に関する経費です。小学校では、令和3年度から、1人1台のタブレット端末を利用した学習が始まりました。令和4年度も、引き続き学校のICT化を進めるため、ICT支援員を配置し、デジタル教科書や学習ソフトを活用していきます。



主な事業

- ・報酬（ICT支援員） 103万円
- ・パソコンソフト使用料 129万円
- ・教具備品購入費（電子黒板） 54万円

財源内訳

- ・村の負担（一般財源） 286万円

第5次総合計画基本目標

【ひと】

一人ひとりが成長し活躍できる村
 学びあい育てあう村づくり

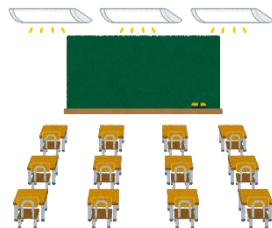
SDGs目標



中学校管理事業（照明LED化に関する経費）
 総事業費：874万円
 主な経費：121万円
 係名：教育係

事業概要

中学校の維持管理に関する経費です。中学校の普通教室やランチルーム等の照明のLED化を実施します。経費としてリース料がかかりますが、消費電力が大幅に抑えられ、電気料金も減額する見込みです。環境に優しい省エネルギー化やコスト削減を図ります。



主な事業

- ・使用料及び賃借料 「新」 121万円

財源内

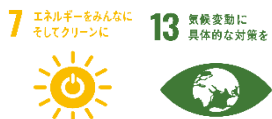
- ・村の負担（一般財源） 121万円

第5次総合計画基本目標

【自然】

魅力ある自然を守る村
 かけがえのない山岳自然環境を守る村づくり

SDGs目標



中学校振興事業（ICT教育活動に関する経費）
 総事業費：5,329万円
 主な経費：1,875万円
 係名：教育係

事業概要

中学校では令和2年度から1人1台のタブレット端末を利用した本格的な学習が始まり、県下でも先進的な取り組みを行っています。令和4年度も、引き続き、学校のICT化を推進し、多様な学習活動を支援します。



主な事業

- ・報酬等（ICT支援員） 194万円
- ・委託料（端末システム保守） 217万円
- ・賃借料（端末リース料等） 1,053万円
- ・パソコンソフト使用料 380万円
- ・教具備品購入費（キーボード） 31万円

財源内訳

- ・村の負担（一般財源） 1,875万円

第5次総合計画基本目標



【ひと】



一人ひとりが成長し活躍できる村
 学びあい育てあう村づくり



SDGs目標



●生涯学習スポーツ課

スノーハープ維持管理事業 総事業費：2,465万円 主な経費：1,781万円 係名：スポーツ振興係	
事業概要 白馬クロスカントリー競技場（スノーハープ）施設の維持管理を実施し、各種大会開催の為に会場提供を致します。令和4年度は競技場メイン会場周囲の法面の地盤が経年劣化により改修の必要があるため、測量設計を行い令和5年度には工事を実施します。	
	
主な事業 ・施設管理委託料 1,367万円 ・測量設計 「新」 414万円	
財源内訳 ・村の負担（村債） 410万円 ・村の負担（一般財源） 1,371万円	
第5次総合計画基本目標 【ひと】 一人ひとりが成長し活躍できる村 生涯にわたりスポーツに親しむ村づくり	SDGs目標 12 つくる責任 つかう責任 



白馬ジャンプ競技場維持管理事業 総事業費：9,018万円 主な経費：5,553万円 係名：スポーツ振興係	
事業概要 ジャンプ競技場施設の維持管理を実施し、各種大会開催の為に会場提供を致します。競技場の管理については、村は長野県から指定管理を受けています。	
	
主な事業 ・施設維持管理委託料 4,980万円 ・修繕費 573万円 （リフト改修・駐車場白線・消防設備等修繕等）	
財源内訳 ・県からの支出金 4,210万円 ・村の負担（一般財源） 1,343万円	
第5次総合計画基本目標 【ひと】 一人ひとりが成長し活躍できる村 生涯にわたりスポーツに親しむ村づくり	SDGs目標 12 つくる責任 つかう責任 

ナショナルトレーニングセンター事業 総事業費：714万円 主な経費：163万円 係名：スポーツ振興係	
事業概要 ノルディック複合のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点に指定されている白馬ジャンプ競技場・白馬クロスカントリー競技場において、国の受託事業として競技力強化のための各種事業に取り組みます。エリートアカデミー創設に向けた準備を進めます。	
	
主な事業 ・ディレクター委託料 96万円 ・医科学データ収集分析 67万円	
財源内訳 ・国からの支出金 163万円	
第5次総合計画基本目標 【ひと】 一人ひとりが成長し活躍できる村 生涯にわたりスポーツに親しむ村づくり	SDGs目標 17 パートナリシップで 目標を達成しよう 

公民館事業 総事業費：556万円 主な経費：74万円 係名：生涯学習係	
事業概要 出会い・ふれあい・学びあいをテーマに、「魅力ある自然を守り、守るべきふるさとの歴史と文化を継承する」、「次世代を担う青少年の育成と学びあい、育てあう村づくりに貢献する」という目標を掲げて、様々な講座や行事を実施します。	
	
主な事業 ・講座講師謝礼 58万円 ・村民登山委託料 16万円	
財源内訳 ・県からの支出金 3万円 ・村の負担（一般財源） 71万円	
第5次総合計画基本目標 【ひと】 一人ひとりが成長し活躍できる村 学びあい育てあう村づくり	SDGs目標 4 質の高い教育を みんなに 

●生涯学習スポーツ課


図書館事業	
総事業費：1,325万円 主な経費：206万円 係名：生涯学習係	
事業概要 白馬村図書館の基本理念「一人ひとりの成長に寄り添い、共に創る図書館」の実現に向けて、各種施策を推進します。図書館等複合施設について、候補地を含めて基本計画を見直します。県と市町村の協働事業として電子図書館を試験的に運用します。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 資料購入費 図書館等複合施設の検討 県市町村協働電子図書館 「新」 図書館相互利用促進事業負担金 	130万円 50万円 4万円 22万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 県からの支出金 村の負担（一般財源） 	11万円 195万円
第5次総合計画基本目標 【暮らし】 安心してみんなが暮らせる村 多様性を尊重し、住民が主体的に共生・協働する村づくり	SDGs目標 4 質の高い教育をみんなに 

文化財保護事業	
総事業費：1,081万円 主な経費：1,019万円 係名：生涯学習係	
事業概要 既存の指定文化財の保護・活用に努めるとともに、北アルプスの氷河や神城断層など新たな文化的資源について調査・活用します。信州大学との連携事業として、震災アーカイブによる防災教育により、村民の防災意識を高めます。	
	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 氷河調査活用事業 神城断層撓曲整備事業 震災アーカイブ事業 	596万円 274万円 149万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 県からの支出金 ふるさと基金 村の負担（一般財源） 	518万円 270万円 231万円
第5次総合計画基本目標 【自然】 魅力ある自然を守る村 自然との生き方を受け継ぐ村づくり	SDGs目標 11 住み続けられるまちづくりを 

●白馬高校支援（総務課）



白馬村キャラクター
 ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

白馬高校支援事業	
総事業費：9,545万円 主な経費：9,439万円 係名：白馬高校支援係	
事業概要 地域高校である「白馬高校」をより魅力的な学校になるよう支援を行います。全国から生徒を募集し、寮の運営や公営塾の運営などを小谷村と共同で行っています。小谷村との共同事業のため、白馬山麓事務組合にて事務を行い、白馬村からは負担金として支出をしています。	
主な事業	
<ul style="list-style-type: none"> 報酬（地域おこし協力隊） 白馬山麓事務組合負担金 	269万円 9,170万円
財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> 村の負担（一般財源） 「拡」 ふるさと基金 	6,839万円 2,600万円
第5次総合計画基本目標 【ひと】 一人ひとりが成長し活躍できる村 学びあい育てあう村づくり	SDGs目標 4 質の高い教育をみんなに 



白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

お読みいただきありがとうございました。